

**製品名: ALPI マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM83075**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	56.8kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ALPI
別名	IAP
遺伝子 ID	248.0
SwissProt ID	P09923
免疫原	大腸菌で発現したヒト ALPI (AA: 397-458) の精製された組み換え断片。

**背景**

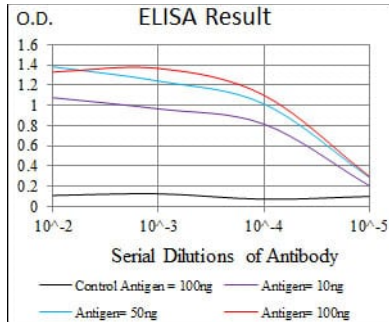
少なくとも4つの異なるが関連のあるアルカリホスファターゼが存在します。腸管型、胎盤型、胎盤様型、そして肝臓/骨/腎臓型（組織非特異的）です。腸管型アルカリホスファターゼ遺伝子は消化刷子縁酵素をコードしています。この酵素は小腸上皮細胞の分

化過程において発現が上昇します。

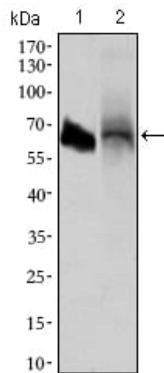
## 研究分野

-

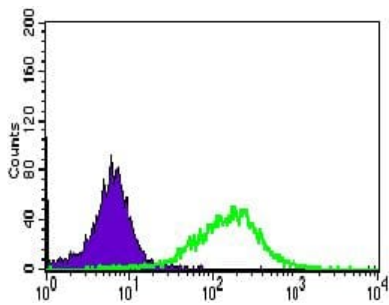
## 画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



HL60 (1) および HepG2 (2) 細胞溶解物に対する ALPI マウス mAb を用いたウエスタンブロット分析。



ALPI マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (紫) を使用した HepG2 細胞のフローサイトメトリー分析。